

(様式1)
報道資料提供

| | |
|----------------|---|
| 提供日 | 令和 4 年 5 月 30 日 (月) |
| 発表事項 (タイトル) | 泉州地域、和歌山県において初となるロボティックアーム手術による人工股関節／膝関節全置換手術を保険適用で開始しました |
| 要旨・経緯 | <p>阪南市民病院にてこの度、日本で初めて承認された整形外科におけるロボティックアーム手術支援システム「Makoシステム」を導入し、2022年6月1日から、人工股関節全置換および人工膝関節全置換の手術を保険診療で実施することになりました。</p> <p>ロボティックアームとは、一般に「人の手の代わりに作業を行う機械の腕（アーム）」のことで、自動で動くものや人が操作して動かすものなどがあります。このたび当院で導入したロボティックアームは、術中に医師が操作をして動かすもので、人工関節を設置する際に傷んだ骨を削るために使われます。ロボティックアームは、治療計画にない部位にさしかかると止まる仕組みになっており、計画外の動きを制御することで、安全かつ正確な手術を可能にします。</p> <p>変形性股関節症や変形性膝関節症などで悩む患者さんが、人工関節全置換手術後、健康的な生活を送っていただけるよう、今後積極的にロボティックアームを用いた手術を行ってまいります。</p> |
| 広報ポイント | <p>Makoシステムは泉州地域、和歌山県では阪南市民病院が初の導入となります。</p> <p>これまでの研究において、ロボティックアームを用いて人工関節全置換術を行うと、人工関節の設置精度の向上が認められ、さらに人工股関節全置換術では術後の脱臼率の低減、人工膝関節全置換術では疼痛の低減、術後の早期機能回復などのメリットが期待できるとの結果が出ています。</p> |
| 添付資料 | Makoシステムチラシ |
| 担当課 | 阪南市役所 健康福祉部 健康増進課 担当者名 竹中、芝野 TEL 072-472-2800 FAX 072-471-1848 阪南市民病院 管理部 担当者名 薫（かおる）、小川 TEL 072-471-3321 FAX 072-471-6543 |